

新規格の屋内消火栓設備（広範囲2号消火栓）の登場！

1人で操作ができ、放水量が80L/分で設置間隔が水平距離25m以下の『広範囲2号消火栓』が規制緩和により登場します。

（平成25年10月1日施行、工場・倉庫では使用不可）

屋内消火栓設備には、1号消火栓、易操作性1号消火栓、2号消火栓の3種類の消火栓があります。1号消火栓は、2人以上での操作が必要であるとともに、消火栓箱からホースを全て取り出さなければ放水することができず、消火するまでに時間がかかるといった課題が指摘されています。それに対し、1人で操作できる易操作性1号消火栓は、1号消火栓に比べコストが高く、2号消火栓は、設置間隔が水平距離15m以下で設置個数の増加が必要となるため、あまり普及していません。

このような現状を踏まえ、消防法施行令等が改正され「広範囲2号消火栓」が規定されました。工場及び倉庫以外の建物で、1人で容易に操作して速やかに放水でき、1号消火栓と同等の消火能力を有し、火災時初期消火に有効に使用できるようになります。さらに、放水量が少なくなり消火ポンプも小さくでき、水源水量も1.6m³（1基の場合）と1号消火栓より1.0m³も小さく済むために、コストが安く、省スペースで済みます。

今後、広範囲2号消火栓が1号消火栓に替わって普及していくものと予想されます。



		1号消火栓	易操作性1号消火栓	2号消火栓	広範囲2号消火栓
		<p>消火栓始動ボタン 消火栓始動ボタン (自火報発信機連動の場合) 消火栓弁 放水操作には2人以上が必要となり、1人がノズルを持ちもう1人が消火栓弁を開放し水を放水する ノズル ホース</p>	<p>消火栓弁 起動スイッチ付 ノズル</p>	<p>消火栓弁 起動スイッチ付 ノズル</p>	
使用方法		<p>①ポンプの起動ボタンを押す ③バルブを開ける（全開） ②ホースをのばす</p> <p>2人以上での操作</p>	<p>③ノズルの開閉弁を開ける ①開閉弁を開ける ②ホースをのばす</p> <p>1人で、必要なだけホースを伸ばして放水が可能。</p>		
設置場所	工場・倉庫への設置	設置可能	設置可能	設置不可	設置不可
	工場・倉庫以外への設置	設置可能	設置可能	設置可能	設置可能
階の各部分からの水平距離（設置間隔）		25m以下	25m以下	15m以下	25m以下
放水圧力		0.17MPa以上	0.17MPa以上	0.25MPa以上	0.17MPa以上
放水量		130L/分以上	130L/分以上	60L/分以上	80L/分以上
水源水量（1基）		2.6m ³ 以上	2.6m ³ 以上	1.2m ³ 以上	1.6m ³ 以上
水源水量（2基以上）		5.2m ³ 以上	5.2m ³ 以上	2.4m ³ 以上	3.2m ³ 以上

注) 水源水量は、同一階に2基以上ある場合を示します。